

東京人

2021年12月号（11月2日発売）

特集「ネオ商店街—暮らしたい、働きたい」

「コモンズ」の再編集で、住んで楽しい東京へ

テレワークが当たり前となる社会では、再び地域社会が重要な意味を持つてくる。それは単に郊外に住めば良いという話ではなく、いかに豊かな生活圏に暮らすのか。日中も生活者がいて、働いて、暮らして楽しい、新しい日常生活を支える小さな生活圏——。そんな「アナザーユートピア」とも言える生活圏を創出する鍵となるのが、近代社会が排除してきたコモンズ（共有地）の再生である。近年、商店街において若手建築家や地元の店主らによるコモンズの再生事例が増え、商店街に新風を吹き込んでいる。今後も加速すると見られるこうした動きの最前線を伝える。

【主な内容】

◇巻頭言「15 minutes city」 文・北山恒

◇ルポ「商店街に新風」

①本郷（三文字昌也、長谷川大ほか）②板橋・仲宿商店街（向こう三軒両隣／永瀬賢三、板橋区ほか）
③荒川・ニューニュータウン西尾久（東京R不動産、梅の湯、MIKAEAYA21）④青梅（アキテンポ
不動産）⑤横山町馬喰町（さんかく問屋街アプローチ／UR都市機構、勝亦丸山建築計画、宮入正
英ほか）⑥京島・下町人情キラキラ橋商店街（後藤大輝ほか）⑦国立（くにたち富士見台人間環境キ
ーステーション／能作淳平ほか）⑧旧品川宿⑨松蔭神社前

◇座談会「東京の商店街のこれからを考える」 栗生はるか×小野裕之×中川寛子

◇コラム「歩行者天国の路上観察」 文・内海皓平

◇座談会「地域のコミュニティの担い手 商店街を支援し続ける仕組みづくりとは」

桑島俊彦（全国商店街支援センター代表取締役社長）×澁谷哲一（東京東信用金庫会長）×緑川武博
（東京都産業労働局商工部長）

【ご注文先】 都市出版株式会社 TEL03-3237-1705 市川、久崎（ひさざき）行

FAX03-3237-7347

事前申し込み締切10月12日

↓ 帖合印		年 月 日
		月刊「東京人」2021年12月号 特集「ネオ商店街—暮らしたい、働きたい」
		雑誌コード 16725-12 定価 950円（本体 864円）
冊		